

平成 21 年 6 月 9 日現在

研究種目：基盤研究（A）

研究期間：2005～2008

課題番号：17200017

研究課題名（和文） 日本古文書ユニオンカタログの構築

研究課題名（英文） Making The Union Catalogue of Japanese Historical Documents

研究代表者

近藤 成一 (KONDO SHIGEKAZU)

東京大学・史料編纂所・教授

研究者番号：90153717

研究成果の概要：1600年以前に日本で作成された古文書について、原本はもとより影写本・謄写本・写真帳・目録・翻刻などあらゆる媒体に依る情報を網羅し、グルーピングすることをコンセプトとする「日本古文書ユニオンカタログ」システムを構築し、213,624件のデータを公開した。

交付額

(金額単位：円)

	直接経費	間接経費	合計
2005年度	8,900,000	2,670,000	11,570,000
2006年度	9,100,000	2,730,000	11,830,000
2007年度	9,100,000	2,730,000	11,830,000
2008年度	4,300,000	1,290,000	5,590,000
年度			
総計	31,400,000	9,420,000	40,820,000

研究分野：日本史

科研費の分科・細目：情報学・情報図書館学・人文社会情報学

キーワード：日本・古文書・ユニオンカタログ・史料編纂所・影写本・国際情報互換・アメリカ：ドイツ・デジタル画像

## 1. 研究開始当初の背景

1984年度以来開発されてきた東京大学史料編纂所歴史情報処理システムSHIPS (Shiryohensanjo Historical Information Processing System)について、2003年度に外部評価が実施され、上記システム上の「古文書目録データベース」が日本の古文書に関する事実上のナショナル・ユニオン・カタログと評価されたことを受け、「古文書目録データベース」が史料編纂所の架蔵する影写本をデータ源としていたのに対して、データ源の範囲を拡大し「ナショナル・ユニオン・カタログ」の名に恥じないシステムに脱皮させることを研究の動機とした。研究開始時点で、

SHIPS上で前提となるデータベースの状況は以下の通りであった。

(1) 古文書目録データベース：史料編纂所架蔵影写本収載古文書約20万件を対象としており、2004年度末までに約117,000件の入力予定されていた。

(2) 古文書フルテキストデータベース：史料編纂所編『大日本古文書』収載古文書を中心に、50,084件が入力されていた。

(3) 平安遺文フルテキストデータベース：竹内理三編『平安遺文』収載古文書に関する全データ5,527件の入力完成していた。

(4) 鎌倉遺文フルテキストデータベース：竹内理三編『鎌倉遺文』収載古文書35,124件

を対象としており、25,119 件が入力されていた。

## 2. 研究の目的

(1)以下の内容を有する「日本古文書ユニオンカタログ」システムを構築する。

1600 年（関が原の戦いのあった年）以前に日本で作成された文書に関して、原本はもとより影写本・謄写本・写真帳・目録・翻刻などあらゆる媒体に依る情報を登録する。

上記により集積された情報をグルーピングする。

上記によりグルーピングされた情報を相互に参照可能にする。

同一の正文にもとづく案文や写を統合して表示したり、連券や書継案文を構成するものの相互関連を表示したりすることを可能にする。

システム開発にあたっては Z39.50 (ISO 23950:1998)等への対応を検討し、他機関データベースとのコラボレーションの可能性を追求する。

(2)期間内に以下のデータを入力する。

史料編纂所架蔵影写本収載古文書、『大日本古文書』『平安遺文』『鎌倉遺文』収録文書については全データを登録する。

史料編纂所架蔵貴重書（原本）、謄写本、写真帳および刊行された目録・翻刻については、1600 年以前の古文書について既知のものをなんらかの媒体によって網羅しうるように、入力計画を立てる。

イェール大学・ハーバード大学等在外諸機関に所蔵される日本古文書について調査し、メタデータを本カタログに登録するとともに、当該機関の公開するデータとのリンクをはかる。

## 3. 研究の方法

(1)システム開発：第 1 年度に要件定義にもとづく基本設計を行い、第 2 年度に基本設計にもとづく開発、第 3 年度に第 2 年度開発システムの評価にもとづく修正と追加開発、第 4 年度に第 3 年度までに開発されたシステムの評価にもとづく修正を行う。「古文書目録データベース」システムを土台とする開発であるが、主な新規開発事項は、入力校正機能、公開検索機能、グルーピング機能（入力校正）、グルーピング表示機能（公開検索）、XML 出力機能、外部連携、内部連携、統計機能である。

(2)データ源の調査：ユニオンカタログに搭載するもののデータ源として、史料編纂所の架蔵する原本・影写本・謄写本・写真帳・刊本について、登録対象となるものの調査を行い、データ化計画の立案を行う。

(3)古文書原本についての研究：国内外のいくつかの機関について、所蔵する古文書の原本

についての調査を行う。

(4)「日本古文書ユニオンカタログ」構築プロジェクトの意義と課題に関する討議を計画する。

## 4. 研究成果

(1)SHIPS 上の「古文書目録データベース」システムを土台として、入力校正機能、公開検索機能、グルーピング機能（入力校正）、グルーピング表示機能（公開検索）、XML 出力機能、外部連携、内部連携、統計機能を新規に開発して、「日本古文書ユニオンカタログ」システムを構築し、2009 年 3 月にリリースした。

(2)「日本古文書ユニオンカタログ」出発時のデータを以下のように用意した。

「古文書目録データベース」より、影写本分 211,086 件、謄写本分 231 件、レクチグラフ分 167 件、写真帳分 1,702 件、原本・古写本分 394 件、総計 213,580 件を「日本古文書ユニオンカタログ」に移行し、データベースの骨格とした。

『大日本古文書』家わけ分データ 48,462 件、『平安遺文』分データ 5,527 件、『鎌倉遺文』分データ 35,125 件を登録し、「古文書フルテキスト」「平安遺文フルテキスト」「鎌倉遺文フルテキスト」各 DB とのリンクを実現した。

東北大学日本史研究室の承諾を得て、同室所蔵「朴沢文書」に関するデータ 16 件を登録し、同室提供の同文書データベースとのリンクを実現した。イェール大学バイネッケ図書館所蔵「古文書貼交屏風」分データ 28 件を登録し、バイネッケ図書館提供 Digital Images Online とリンクする準備を進めた。

上記のうち、 に相当するデータ 213,624 件を公開した。

(3)東京大学史料編纂所附属前近代日本史情報国際センター公開研究会「歴史知識学の創成」(2008 年 11 月 22 日、東京大学山上会館)において、研究発表を行い、その内容を、石川徹也・横山伊徳編『歴史知識学ことはじめ』(勉誠出版、2009 年 2 月)に掲載した。

(4)「日本古文書ユニオンカタログ」データを拡充する計画として、4 年間で東京大学史料編纂所架蔵謄写本収載古文書約 2,100 冊分約 82,000 件、都道府県史料編纂所収載古文書約 130 冊分約 126,000 件を新たに登録し、既存データ約 210,000 件との統合を進める計画を立案し、2009 年度より実施している。

(5)「日本古文書ユニオンカタログ」システムを前提の一つとして、古文書の網羅的収集による研究を協調作業環境下において行うプロジェクト（「古文書バーチャルラボ」）を立案し、2009 年度よりの 4 年計画で実施している。

## 5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文](計9件)

近藤成一、21万通の古文書を集める 日本古文書ユニオンカタログプロジェクト、横山伊徳・石川徹也編『歴史知識学ことはじめ』(勉誠出版) 査読無、2009、pp.101-117.

遠藤基郎、鎌倉遺文を対象とする Virtual Laboratory 構築プロジェクト、横山伊徳・石川徹也編『歴史知識学ことはじめ』(勉誠出版) 査読無、2009、pp.81-99.

山田太造、翻刻支援システム、横山伊徳・石川徹也編『歴史知識学ことはじめ』(勉誠出版) 査読無、2009、pp.63-77.

近藤成一、「安堵状の形態と機能」鶴島博和・春田直紀編著『日英中世史料論』日本経済評論社、2008年7月15日、pp.21-38.

林讓、花押と筆跡研究の可能性 花押類似検索システムとその課題、『科学』76巻2号、2006、pp.183-186.

榎原雅治、「武者史料」における中世史料の問題点、『月刊地球』317号、2005、pp.830-834.

遠藤基郎、天皇家御願寺の執行・三綱、『鎌倉遺文研究』16号、2005、pp.27-53.

高橋典幸、將軍の任右大将と『吾妻鏡』、『年報三田中世史研究』12号、2005年、pp.28-47.

西田友広、鎌倉時代前期における国家的検断権の構造と展開、『古代中世の政治と権力』(義江彰夫編、吉川弘文館)、2006年、pp.65-92.

[学会発表](計8件)

近藤成一、「鎌倉幕府裁許状再考」東北中世史研究会、2009年1月10日、仙台市民会館。

近藤成一、「播磨国大部庄の立庄をめぐる」歴史学研究会日本中世史部会、2008年12月20日、明治大学。

近藤成一、21万通の古文書を集める 日本古文書ユニオンカタログプロジェクト、東京大学史料編纂所附属前近代日本史情報国際センター公開研究会「歴史知識学の創成」2008年11月22日、東京大学山上会館。

遠藤基郎、鎌倉遺文を対象とする Virtual Laboratory 構築プロジェクト、東京大学史料編纂所附属前近代日本史情報国際センター公開研究会「歴史知識学の創成」2008年11月22日、東京大学山上会館。

山田太造、翻刻支援システム、東京大学史料編纂所附属前近代日本史情報国際センター公開研究会「歴史知識学の創成」2008年11月22日、東京大学山上会館。

Shigekazu Kondo, Japanese Medieval Documents from the Beinecke Rare Book and Manu-

script Library, The Today Yale Initiative, Japanese Materials Workshop, 26/3/2008, Yale University.

近藤成一、中世日本における王権の分裂と統合、復旦大学哲学学院・文部科学省特定領域研究「東アジアの海域交流と日本伝統文化の形成 寧波を焦点とする学際的創生」王権理論班共催日中学術フォーラム「東アジアの王権と政治思想」、2007年9月20日、上海・復旦大学。

近藤成一、遣唐使停止後の日本の対外意識、浙江工商大学日本文化研究所主催、遣隋唐使1400周年記念国際シンポジウム「東アジア文化交流の源流」、2007年9月16日、杭州・杭州湾大酒店。

[図書](計1件)

横山伊徳・石川徹也編、勉誠出版、『歴史知識学ことはじめ』、2009年、202頁。

[その他]

データベース

<http://www.hi.u-tokyo.ac.jp/ships/>

## 6. 研究組織

### (1) 研究代表者

近藤 成一 (KONDO SHIGEKAZU)

東京大学・史料編纂所・教授

研究者番号：90153717

### (2) 研究分担者

林 讓 (HAYASHI YUZURU) 2005 -2007

東京大学・史料編纂所・教授

研究者番号：00164971

久留島 典子 (KURUSHIMA NORIKO) 2005 -2007

東京大学・史料編纂所・教授

研究者番号：70143534

榎腹 雅治 (EBARA MASAHARU) 2005 -2007

東京大学・史料編纂所・教授

研究者番号：40160379

高橋 敏子 (TAKAHASHI TOSHIKO) 2005 -2007

東京大学・史料編纂所・准教授

研究者番号：80151520

本郷 和人 (HONGO KAZUTO) 2005 -2007

東京大学・史料編纂所・准教授

研究者番号：80209311

遠藤 基郎 (ENDO MOTOO) 2005 -2007

東京大学・史料編纂所・准教授

研究者番号：40251475

渡邊 正男 (WATANABE MASAO)

東京大学・史料編纂所・准教授

研究者番号：80230994

伴瀬 明美 (BANSE AKEMI) 2005 -2007

東京大学・史料編纂所・助教

研究者番号：90292797

高橋典幸 (TAKAHASHI NORIYUKI) 2005 -2007

東京大学・史料編纂所・助教

研究者番号：10292799  
西田友広(NISHITA TOMOHIRO) 2005 -2007  
東京大学・史料編纂所・助教  
研究者番号：90376640

(3)連携研究者

林 譲(HAYASHI YUZURU) 2008  
東京大学・史料編纂所・教授  
研究者番号：00164971  
久留島 典子(KURUSHIMA NORIKO) 2008  
東京大学・史料編纂所・教授  
研究者番号：70143534  
榎腹 雅治(EBARA MASAHARU) 2008  
東京大学・史料編纂所・教授  
研究者番号：40160379  
高橋 敏子(TAKAHASHI TOSHIKO) 2008  
東京大学・史料編纂所・准教授  
研究者番号：80151520  
本郷 和人(HONGO KAZUTO) 2008  
東京大学・史料編纂所・准教授  
研究者番号：80209311  
遠藤 基郎(ENDO MOTOO) 2008  
東京大学・史料編纂所・准教授  
研究者番号：40251475  
伴瀬 明美(BANSE AKEMI) 2008  
東京大学・史料編纂所・助教  
研究者番号：90292797  
高橋典幸(TAKAHASHI NORIYUKI) 2008  
東京大学・史料編纂所・助教  
研究者番号：10292799  
西田友広(NISHITA TOMOHIRO) 2008  
東京大学・史料編纂所・助教  
研究者番号：90376640  
山田 太造(YAMADA TAIZO) 2008  
東京大学・史料編纂所・特任助教  
研究者番号：70413937  
池田 寿(IKEDA HISASHI) 2008  
文化庁文化財部・美術学芸課・主任文化財調査官  
Mikael Adolphson 2008  
アルバータ大学・准教授

(4)研究協力者

池田 寿(IKEDA HISASHI) 2005 -2007  
文化庁文化財部・美術学芸課・主任文化財調査官  
Mikael Adolphson 2005 -2007  
アルバータ大学・准教授